

哲 学

助 教 授 盛 永 審 一 郎

◆ 研究概要

- 1) 「出会いの哲学」の基礎づけと展開
- 2) 西洋倫理思想史とその諸問題

◆ 原 著

- 1) 盛永審一郎：信仰と狂気——キルケゴール「主体性は真理である」について——. フィロソフィア・イワテ 21 : 1-7, 1989.

◆ 学会報告

- 1) 盛永審一郎：信仰と狂気，岩手哲学会第23回，1989，7，盛岡。

歴 史 学

助 教 授 高 島 純 夫

◆ 研究概要

- 1) 古代ギリシア史

◆ 原 著

- 1) 高島純夫：葬儀令とアテナイ。史潮 新25号：83-95, 1989.

法 学 数 学

助 教 授 阿 原 移

◆ 研究概要

従来からの、(イ)「医療保障」論と、(ロ)「医事・薬事法」の研究をおこなっている。前者は、社会保障法における医療保障の理念と体系を考察するものであり、後者は独自の法領域としての医事・薬事法の体系化を意図するものである。

心 理 学

助 教 授 桜 井 芳 雄

◆ 研究概要

- 1) 1988年11月より1989年8月まで、文部省在外研究員として Johns Hopkins 大学心理学教室に滞在し、ラットの作業記憶の神経機構に関する生理心理学的研究を行った。

- 2) 医学部精神神経医学講座との共同研究として、分裂病モデルラットの反応時間に関する実験心理学的研究を行った。

◆ 原 著

- 1) Olton, D.S., Wible, C.G., Pang, K., and Sakurai, Y. : Hippocampal cells have mnemonic correlates as well as spatial ones. Psychobiology.17 :228-229, 1989.

◆ 総 説

- 1) 桜井芳雄：ネズミの記憶と海馬。Dementia 3 : 140-147, 1989

◆ 学会報告

- 1) 柴田良子，桜井芳雄，倉田孝一，倉知正佳：前頭葉損傷ラットの運動量と反応時間について—分裂病モデルの開発—。第11回日本生物学的精神学会，1989，3，東京。
- 2) 桜井芳雄：音の作業記憶の保持に関わるラット聴覚系のニューロン活動。第13回神経科学学会，1989，10，新潟。
- 3) Sakurai, Y., Pang, K., and Olton, D.S. : Spingle units in the hippocampus of rats have mnemonic correlates during performance of a working memory task. 18th Society for Neuroscience Annual Meeting, 1989, 11, Phoenix, U.S.A.

教 授 南 部 徳 盛
助 教 授 笹 野 一 洋

◆ 研究概要

南部徳盛：

- 1) 退化型非線形放物型方程式の研究；
非線形放物型方程式の中で、非線形拡散項が0と消える方程式（例えば porous media equation）の初期値問題の解のinterface（free boundary）と $t \rightarrow \infty$ の時の解の漸近挙動の研究を行っている。とくに、非線形の convection term, absorption term と diffusion term をもつ方程式において、これら三項の絡みぐあいから、その解の一般的な研究を行っている。とくに空間変数 x が $N (> 1)$ 変数の場合の研究が主である。他方、非線形の拡散項が発散する場合の解の挙動に関する研究もしている。
- 2) 非線形楕円型方程式の研究；
笹野一洋：